



みんなで語ろう！

公正な採用選考



上映時間26分 字幕版付き

DVD 66,000円(本体価格)
[C#3711]

※消費税の変動により販売価格は変更の可能性があります。

予告編配信中!
<http://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

みんなで語ろう！公正な採用選考



企業の人事部門の担当者にとって、公正な採用選考の知識とそれを具現化する技能は体得しておくべきものです。公正な採用選考について知っているつもりでも、その基本的な考え方を改めて学ぶことは、人事採用における更なるスキルアップにつながります。

この作品では、職場でありがちな採用選考に関わる事例を短くとりあげ、その事例から考えるべき公正採用選考の基本的な考え方を学ぶものです。悩める3人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、分かりやすく公正な採用選考を読み解いていきます。

問題事例その1

採用選考の面接の場面で、緊張している応募者に対し、面接官がリラックスさせようと考え、エントリーシートに記入されている情報について、家庭環境のことまで踏み込んで質問している。応募者は困惑顔

この事例に対し、司会者のリードで、3人の採用担当者が話し合う。応募者をリラックスさせるための質問であれば良いのではないかという意見もあったが、あくまで、応募者自身の適性と能力を測ることが大切であるという考えが提示される。



問題事例その2

採用者を決定する場面で、男女それぞれ1名の最終候補者のうち、男性だからという理由で片方を選ぼうとする人事部長がいた。同席した女性の採用担当者は異議を唱える

女性は、すぐやめてしまうことが多く、幹部候補生として採用することは難しいという意見が出される一方、女性も働きやすい職場環境をつくるのが先決という意見も述べられる。応募者の性差や出身地などから予断と偏見をもつことなく、公正な選考をすすめることの大切さが示される。



問題事例その3

人材募集用の広告の原稿に、「県内居住者に限る」という文言があった。それを見つけた若手社員が、問題提起する

広く門戸を開くことの大切さが議論される。採用選考の基本は、応募者の基本的人権を尊重し、適性と能力のみで判断し、広く門戸を開くことであるということを確認しながら、応募者を尊重し思いやりをもつ心の大切さを理解していく。

